

### 高品質なハイフレックス型授業を実現するシステムで 場所や時間にとらわれない平等な学習機会を提供。



## 城西国際大学 様

導入時期：2022年3月  
導入地域：関東

#### 課題

教室にいる学生もオンラインで参加している学生も、違和感なく一緒に学べるハイフレックス型授業を行いたい

#### 解決策

オンライン参加でも臨場感のある授業を受講できる映像・音響システムと、高度なオンデマンド授業を実現する動画収録・配信サービスPanoptoを導入

ハイフレックス型授業を可能にするシステムの導入が、学生に対する場所や時間にとらわれない平等な学習機会の提供につながっています。

城西国際大学  
学長補佐／教務部長  
経営情報学部 教授  
理学博士 亀山 浩文 様 ※所属は納入時のものです。

#### 背景

#### 近年求められるハイフレックス型の授業を簡単に行える設備

2020年4月、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、全国的に対面授業が行えない状況になりました。城西国際大学様では、留学生を含めて学生が通学できない状況下においても学びを止めるわけにはいかないと考え、オンラインによる授業を実施。しかし黒板や白板に板書をした文字を在宅で参加する学生が明瞭に見られない、在宅の学生がした発言を講義室の学生が聞くことができないなど、課題が多くありました。そこで千葉東金キャンパスと新棟の東京紀尾井町キャンパス2号棟のほぼ全講義室にハイフレックス型授業を簡単に行える設備の導入が検討されました。

#### 導入した理由

#### 臨場感のあるオンライン授業と受講しやすいオンデマンド授業

講義室で授業を受けている学生はもちろん、オンラインで参加する学生も違和感なく授業が受けられるように、ハイフレックス型授業に対応する映像・音響システムが整備されました。また、2022年4月から、一般教養科目を全学部共通にする取り組みが開始され、そのほとんどでオンデマンド学習が行われることから、高性能な動画収録・配信サービスPanoptoが採用されました。学長補佐／教務部長 経営情報学部 教授の亀山様は、「ハイフレックス型授業を実現するこのふたつのシステムの導入が、学生に対する場所や時間にとらわれない平等な学習機会の提供へつながっています」と語ります。

#### 「人の幸せ」に欠かせない人材の輩出

2022年に創立30周年を迎えられた城西国際大学様は、緑豊かな千葉東金キャンパスと都心部に位置する東京紀尾井町キャンパスの2拠点で、それぞれの長を生かした学びを展開。建学の精神である「学問による人間形成」を実現させるために、「学びを止めない」姿勢で、「人の幸せ」に欠かせない人材を輩出し続けています。

- 所在地：[千葉東金キャンパス] 千葉県東金市求名1番地  
[東京紀尾井町キャンパス] 東京都千代田区紀尾井町3-26
- URL：<https://www.jiu.ac.jp/>



▲ 2022年2月に竣工した東京紀尾井町キャンパスの第2号棟

# ハイフレックス型授業システム（講義室映像・音響システム／Panopto）



▲ PCにUSBケーブルを挿すだけでハイフレックス授業の準備が完了



▲ 4K撮影が可能な高画質リモートカメラAW-UE50W



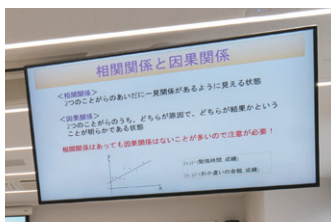
▲ 講義室に明瞭な音声を届ける1.9 GHz帯ワイヤレスマイクシステムWX-SR200Aシリーズ



▲ 講義室に均一な拡声を行うラインアレイスピーカーWS-LA100



▲ スクリーンにPC画面などを映し出す液晶レーザープロジェクターPT-VMZ60J



▲ 講義室後方の学生が見やすい55型の液晶ディスプレイ TH-55SQ1J



▲ 音質を明瞭にするプロセッサーなどが設置された教卓下のラック架



▲ 講義室の先生や学生の声を集音する天井に設置されたマイク

## 導入後の効果

### オンラインによる授業参加でも自然なコミュニケーション

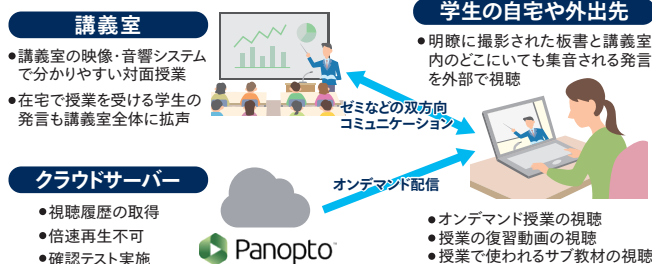
教員や学生が講義室のどこで発言しても天井に設置されたマイクで集音してオンラインで参加している学生に届き、またオンライン参加者の声も講義室全体に拡声される音響システムが構築されました。教務部 次長 富田様は、「大人数の授業であればビデオ会議システムのみでも良いのかもしれませんが、少人数のゼミ活動に関しては密にコミュニケーションを取ることが必須になります。そこでキーになるのは良質な音で授業自体を共有できる音響システムでした。USBを挿すだけで使用できるパナソニックさんのハイフレックス授業システムによって、学生が対面で参加してもオンラインで参加してもしっかりと学習環境を簡単に提供できるようになったと考えています」と話します。

### 高機能なPanoptoでオンデマンド授業の利用を促進

Panoptoは高度なオンデマンド授業が可能でありながら、授業映像の収録や配信が容易です。亀山様は、「学生の視聴履歴の把握をはじめ、振り返りテストの実施、授業映像の9割以上を視聴しないと早送り不可の設定など、大学側が求める

機能が全てありました」と評価します。さらに学術情報システム部 情報推進課の担当課長 小菅様は、「クラウドサービスだったことも大きなメリットでした。本学には6,000人以上の学生が在籍していますが、全員が同時にアクセスしても問題ありません。また、動画をはじめ様々なデータをアップするうえで容量制限がなく、学生も教員もストレスなく存分に活用することができています。パスワードリセットなどの設定管理も優れたシステムなので素早く対応できます」と語ります。

### ハイフレックス型授業システム概要図



## お客様の声

### これからも時代に合わせたより良い授業の有り方を追求し続けます

就職活動中の学生は外出する機会も多く、これまでは授業を休まざるを得ないこともありました。しかしハイフレックス型授業システムの導入で、オンラインでも冗談が言えるほど自然に参加できるようになりました。この学習環境を生かしながら、これからも時代に合わせたより良い授業の有り方を追求していきたいと考えています。(亀山 浩文 様)

同一法人の城西大学や他の大学との共同授業・共同研究でもハイフレックス型授業システムを活用できます。またいつでも大学に来られる環境にいない社会人の学生に対しても簡単に授業を受けられる機会を提供することにもつながります。これからもこのシステムの利用の幅を広げ、学生達の高度な学びに貢献していきたいと思います。(富田 師正 様)

パナソニックさんはこれまででも数多くのシステム構築を経験されているので知見も豊富で、品質、工期、作業のどれをとっても非常に安心感があります。これからも教育システムの新しい情報を提供いただき、より良い授業を行うためのパートナーとしての関係を続けていきたいと考えています。(小菅 一吉 様)



**城西国際大学**  
 学長補佐／教務部長 経営情報学部 教授  
 理学博士 **亀山 浩文 様** (写真中央)  
 教務部  
 次長 **富田 師正 様** (写真左)  
 学術情報システム部 情報推進課(情報科学研究センター)  
 担当課長 **小菅 一吉 様** (写真右)  
 ※所属は納入時のものです。

**納入機器** ※東京紀尾井町キャンパスと千葉東金キャンパスの合計

- 4K UHD液晶ディスプレイ TH-55SQ1J(55型) ×13台
- 液晶レーザープロジェクター PT-VMZ60J ×8台
- 4Kインテグレートッドカメラ AW-UE50W ×44台
- HDインテグレートッドカメラ AW-HE75W ×40台
- 1.9 GHz帯ワイヤレスマイクシステム WX-SR200Aシリーズ ×8講義室分
- 音響システム(ラインアレイスピーカー、天井スピーカー、パワーアンプ、プロセッサーなど) ×一式
- 制御用タッチパネル ×7講義室分
- 動画収録・配信サービス Panopto ×一式(7,500 ID)

